広告

一粒を生み出す、人のつながり

人と人とのつながりが、品質のこだわりへと結びつくアムウェイ。

「人々のよりよい暮らし」を提案し続ける日本アムウェイ株式会社。そこには自信を持って製品を消費者に届けるポリシーがある。
アムウェイのサプリメントブランド「ニュートリライト」は、世界の一人ひとりを意識した製品づくりのこだわりが根付いていた。
すべての工程に携わるスタッフたちの、それぞれの譲れないこだわり。自分たちの製品に対するゆるぎない自信は、信頼と品質の高さにある。
より高品質のサプリメントを消費者に届けたい。この一粒にこめられた、様々な人々のこだわりの物語をご紹介しよう。

カリフォルニア州レイクビューのニュートリライト研究農場。自社農場では、徹底した有機農法が行われている。

カリフォルニア州・レイクビュー｜ニュートリライト 研究農場
ピート・ディバス［ニュートリライト研究農場スーパーバイザー］

ディバスさんは、研究農場の全てを統括するスーパーバイザーだ。植物の状態から土壌のコンディションまで農場の全てを知る彼の立場はとても重要だ

「原料植物の栽培は自然との共演」

カリフォルニア州・レイクビュー｜ニュートリライト 研究農場｜ロドニー・ジョンソン

有機農法にこだわり続ける人々

燦々と降り注ぐカリフォルニアの太陽の光。ロサンゼルスの南約130キロに位置するニュートリライト研究農場には、地平線の彼方までを深い緑色に染めるアルファルファ畑が広がる。

ここは、ニュートリライトのサプリメントの命ともいえる、良質な原料を育む聖地。自社農場では徹底した有機農法により、栄養価が高い原料植物を、最も「旬」の時期に最大限に活かす方法で収穫している。

「農場は全て生きています」。ニュートリライト研究農場スーパーバイザーのピート・ディバスさんは語る。「栄養価の高い植物は優れた土壌で育ちます。その土壌は菌類やミミズによって質が保たれ、害虫対策に天敵のテントウムシなどを放ちます。自然界のバランスを管理することが大切なのです」。

一方、農場では、こうして栽培される植物の研究も行われている。「何万という植物の中から、新しい機能を果たす植物を見出す研究はとても刺激的です」と、ロドニー・ジョンソンさん。「ここは個人の力を活かす環境が整っています。世界から集まったスタッフが、それぞれのアイデアを持ち寄り互いに学び合える。それが仕事としても楽しいのです」。

やがてサプリメントとなる原料植物は、こうした人々の手で作られている。「この農場はニュートリライトの心臓部です」と語るピート・ディバスさんの言葉。有機農法へのこだわりが感じられた。

常にトライし続ける科学者たち

最良の方法で収穫された原料植物をどのように最大限に活かすか。それは世界中から集まった科学者たちにかかっている…。

ニュートリライトのサプリメントの特徴は「濃縮製法」。有機農法によって収穫された原料植物は、水と繊維質だけが取り除かれ、含有するほぼ全ての栄養素が濃縮物（コンセントレイト）としてサプリメントに活かされる。また栄養素をいかに壊さず加工するかをテーマに、70年以上にわたり研究開発を続けてきた。

カリフォルニア州ブエナパークにある「ニュートリライト ヘルス インスティテュート」では、サプリメントの研究開発から製造までを一貫して行っている。世界中から集まった科学者が、様々な分野でこだわりのサプリメントを創り出す研究を行っている。

「私たちの財産は人なんです」と、ニュートリション製品開発ディレクターのオードラ・デイビスさん。「自らの育成と、高いレベルのコミュニケーションに恵まれたここの科学者たちは、みんな大変情熱をもって研究に励んでいます。そんなチームを率いていることは、私にとってとても幸せです」。

科学者一人ひとりのトライが、小さくても少しずつサプリメントの明日につながっていく。全ては自然の栄養素を活かすために。彼らの挑戦は終わらない。

土壌を痩せさせないため、畑の傍らでは堆肥を熟成。土中は128°F（約58.3℃）。土を肥やす有用な菌類が繁殖する

自然のバランスが大切な有機農法。害虫対策として、害虫の天敵テントウムシなどを畑に放つ

［濃縮物開発マネージャー］
彼の部署ではコンセントレイト（濃縮物）や栄養素に関する最先端の研究が行われている。現在は主に、有用成分を豊富に含む新たな植物を探している

［ニュートリション製品開発ディレクター］
科学者としてニュートリライトの研究開発に携わる。「ニュートリライトほど、品質、製品、科学的知識・技術にこだわりを持っている企業が他にあるでしょうか」

［品質保証部門マネージャー］
品質保証部門を担当。製造工程の全てを厳しくチェックする。製品の欠陥を調べるというより、品質の高さをどこまでも追求していく

［マーケティング本部・ストラテジックプランニング部・ニュートリショングループ・リーダー］
日本のニーズをリサーチし、よりよい製品づくりへと役立てる。こだわりを消費者に伝えることはとても重要だ

「自然の恩恵を活かすために」

カリフォルニア州・ブエナパーク｜ニュートリライト 研究開発部門｜オードラ・デイビス

農場の傍らでは、ヒツジたちが。彼らは休閑地の畑の土壌を維持するのにも一役かっている

ナンバーワンの品質を目指す

一方、こうして製造されていくサプリメントを、また違った立場から支える人々がいる。品質保証部門スタッフは、原料のチェックから濃縮加工、製造・出荷まで、サプリメントにおける全ての工程を厳しくチェックしている。

「もっとも大切なことは、製品がお客様にとって安全なものであるということ」と、サンディ・オーデイさん。「長年培ってきたニュートリライトの品質は、業界の基準をはるかに上回るもの。製品がお客様の手に届くことを、スタッフたちは常に意識しているのです」。合理化を追求しても決して品質に妥協しない。そのこだわりが一粒のサプリメントには込められている。

サプリメントが体内で溶解する時間を厳しくチェック。早すぎても、遅すぎても、その効果は薄くなってしまう

「この一粒を手にする人のために」

カリフォルニア州・ブエナパーク｜ニュートリライト 品質管理部門｜サンディ・オーデイ

自信があるからこそお客様に伝えたい

多くの人々のこだわりを凝縮して生まれたサプリメント。この一粒に託された様々な思いは、やはり「人から人へ」伝達していくものであった。

「製品に信頼がある。それが自信へと裏打ちされています」。日本アムウェイ マーケティング本部の福田健さんは語る。

「私たちのサプリメントは、人々にとってどんな栄養素が足りないのか、どうしたらより豊かな健康を手に入れられるのか、をテーマに地道に研究されてきたもの。トレンドに左右されない普遍的なウェルネスの追求が、私たちの基本であり、揺るぐことのない自信なんです」。ニュートリライトの一貫したこだわりを、いかに多くのお客様に理解してもらうかが大切と語る福田さん。

一方では、日本の消費者のニーズを常にリサーチする役割も担う。アメリカのスタッフとのディスカッションの中で、製品の改善プランや新しい製品のアイデアが生まれていく。「スタッフのみんなが自分たちのブランドを愛している。それは製品の良さを知っているからなんです」。

こだわりを持った人々のつながりが、一粒のサプリメントを生み出す。そのサプリメントも、そこに凝縮されたものの価値を知った人々によって世に送り出されていく。それは、真摯なまでに自らの責務を貫く人々の「こだわりの連鎖」といえるのではないか。

サプリメントの傷や形状を一粒ずつチェック。表と裏を1人ずつが担当する地道な作業。こうした人の手で品質は管理される

アムウェイ・プラザ金沢（金沢市広岡3-1-1）は、暮らしとカラダをキレイにするアムウェイ製品があり、誰でも自由に利用することができる

「ニュートリライトのこだわりを伝えたい」

東京・渋谷｜日本アムウェイ マーケティング本部｜福田 健

Amway
Partners for a Better Life
日本アムウェイ株式会社 URL:www.amway.co.jp/c
【相談ホットライン】0120-123-777（日・祝日、第5土曜日はサービス休止）